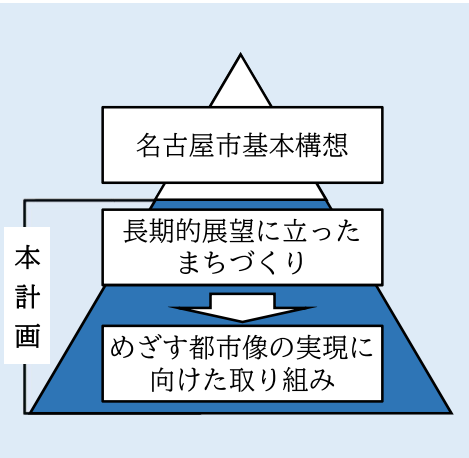


◆ 位置づけ p3



◆ 計画期間 p3

令和6(2024)～10(2028)年度の5年間

長期的展望に立ったまちづくり

次期総合計画

2026 2027 2028 2030 2037 2040 2042

アジア・アジアパラ
競技大会開催SDGsの
目標年度全国の高齢者
人口ピーク

リニア一部開業

リニア全線開業
の可能性

長期的展望に立ったまちづくり

◆ 基本方針 p37～

リニアがつなぐ巨大交流圏の中心で躍動する都市、
誰もが幸せと希望を感じられる名古屋

- ✓子どもどまんか
- ✓名古屋で「住む」「働く」「結婚する」「子育てする」希望のかなう社会の実現
- ✓多様性と包摂性を認め合う社会
- ✓超高齢社会への対応
- ✓リニアがつなぐ巨大交流圏の中心(成長エンジン)
- ✓“人”中心のまちづくり
- ✓幸せを実感できるまちづくり
- ✓安心・安全な暮らし
- ✓SDGsの理念の実現

◆ めざす都市像 p44～

都市像1 p45～

人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できる都市

都市像2 p47～

安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つ都市

都市像3 p49～

人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせる都市

都市像4 p51～

快適な都市環境と自然が調和した都市

都市像5 p53～

魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれた都市

◆ めざす都市空間 p55～

都市空間の考え方 p55～

- ✓リニアがつなぐ巨大交流圏の中心都市として
→スマートで強靱な都市
- ✓“人”中心の基礎自治体として
→集約連携型都市構造
ウォーカブルなまち

都市空間の展開 p60～

スマート×ウォーカブル
“人”中心のまちづくりを推進

めざす都市像の実現に向けた取り組み

◆ 市政の変革と基盤強化 p65～

行政運営における基本的な考え方 p65～

- ✓人権尊重
- ✓公正・公平な行政サービス提供
- ✓情報公開の推進
- ✓個人情報の適切な取り扱い

①市民の満足度を高める市政運営 p67～

- ✓市民サービスの質の向上
- ✓伝わる広報

②新たな価値の創造や多様な主体との連携 p70～

- ✓デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進
- ✓都市魅力のプロモーションの推進
- ✓公民連携の推進

③持続可能な自治体経営 p77～

- ✓行政改革の推進
- ✓組織力向上に向けた多様な人材の育成・活用
- ✓持続可能な財政運営の推進
- ✓アセットマネジメントの推進
- ✓危機事象への対応

④名古屋市がめざす大都市制度 p87～

- ✓「特別市」制度の創設
- ✓圏域における自治体連携の推進

◆ 重点戦略 p89～

戦略1 p91～

若い世代が将来に明るい展望を持ち、結婚・子育ての希望をかなえられるよう、社会全体で応援します

- ✓若い世代が希望を持って暮らし、安心して結婚し、子どもを生み育てられる環境づくり

戦略2 p93～

誰一人取り残すことなく、子ども・若者の希望や夢を社会全体で応援します

- ✓すべての子ども・若者の可能性を引き出し、未来をつくる力を生み出す学びの推進
- ✓学校・地域と連携した子ども・若者や家庭への切れ目のない支援の推進

戦略3 p95～

一人ひとりに応じたやさしい福祉を実現し、ともに支え合い活躍できるまちづくりを進めます

- ✓健康で安心して暮らせる健康長寿のまちづくり
- ✓互いに支え合い、誰もが自分らしく活躍できるまちづくり

戦略4 p97～

災害や感染症から市民の命と産業を守り、安心・安全な暮らしを確保します

- ✓あらゆる災害から命と暮らしを守る対策の強化
- ✓新興・再興感染症への健康危機管理対応力の強化
- ✓犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくり

戦略5 p99～

独自の魅力で世界から多様な人が集い交流する、環境と経済の好循環で成長する都市をつくります

- ✓スマートで居心地が良く、交流を呼び込む都市機能の充実
- ✓脱炭素型・循環型・自然共生まちづくり
- ✓新たな挑戦を後押しし、激化する都市間競争に打ち勝つ産業力強化
- ✓名古屋らしさで世界を魅了する、何度でも訪れたくなるまちづくり

成長の原動力 p103～

原動力1 p104～

アジア・アジアパラ競技大会のレガシー形成と
リニア時代を見据えた投資

- ✓アジア・アジアパラ競技大会の開催とレガシーの形成
- ✓多様な主体が交わり新たな価値を創造する都市の実現
- ✓多様な個性と魅力で成長と活力を生み続ける都市の実現

原動力2 p106

最先端のデジタル都市の実現に向けた投資

- ✓デジタル“実感”都市の実現
- ✓デジタルスタンダードな暮らしの実現

原動力3 p107

新たなエネルギーによる産業活性化に向けた投資

- ✓水素でつくる新たな暮らし・産業
- ✓再生可能エネルギーの利活用拡大と業態転換支援

原動力4 p108

未来を支える人材を育む「人」への投資

- ✓持続可能な社会の発展を生み出す人材育成
- ✓新たな時代の産業を支える人材育成

め ざ す 都 市 像 p44～

1 人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できる都市 p45～

- ◇ 人権が尊重され、互いにつながり支え合って暮らせる都市
- ◇ 高齢者や障害者をはじめ誰もが不安なく、自立して生活できる都市
- ◇ 多様な人々が自分らしく活躍し、生きがいを持って生活できる都市

2 安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つ都市 p47～

- ◇ 安心して子どもを生み育てることができる都市
- ◇ 子どもの権利が守られ、健やかに成長できる笑顔あふれる都市
- ◇ 若者が明るい未来を思い描き、いきいきと活躍できる都市

3 人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせる都市 p49～

- ◇ 地震や豪雨などの災害に強い都市
- ◇ 火災や犯罪、交通事故が起こりにくい都市
- ◇ 安心・安全な市民生活が守られている都市

4 快適な都市環境と自然が調和した都市 p51～

- ◇ 快適な都市環境の中で暮らせる都市
- ◇ 自然が身近に感じられる潤いのある都市
- ◇ 脱炭素社会と循環型社会の実現に向けた環境にやさしい都市

5 魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれた都市

p53～

- ◇ 地域の個性と魅力が磨き上げられ、活力にあふれる都市
- ◇ 世界から人や企業をひきつける、開かれた都市
- ◇ 地域の産業が活性化し、高い産業競争力を有する都市

施 策 p109～

- ・ 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります ・ ジェンダー平等を総合的に進めます
- ・ バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくりを総合的に進めます
- ・ 地域のつながりを深めることや地域活動を総合的に支援します
- ・ 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します ・ 適切な医療を受けられる体制を整えます
- ・ 生活課題を抱え支援が必要な人を誰一人取り残さないよう支援します
- ・ 高齢者が個々の状況に応じて自分らしく安心して暮らせるよう支援します
- ・ 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します ・ 多文化共生を進めます
- ・ 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援を進めます ・ 生涯にわたる学びを通した生きがいづくりを支援します

- ・ 出会いや結婚に対する希望がかない、安心して子どもを生み育てられる環境をつくります
- ・ 子どもが健やかに育つよう、子ども・家庭を支援します
- ・ 虐待やいじめから子どもを守り、不登校児童生徒への支援を進めます
- ・ 子どもの個性等に応じた学びや協働的な学びを大切にし、
確かな学力、豊かな心と健やかな体を育み、社会で活躍する力を伸ばします
- ・ 若い世代が学び育ち、活躍できるまちをつくります

- ・ 災害に強い都市基盤の整備を進めます ・ 防災・減災対策を進めるとともに、地域防災力の向上を支援します
- ・ 感染症対策の充実と衛生的な環境の確保を図ります ・ 市民の命を守る消防体制の充実を図ります
- ・ 犯罪や交通事故のない、安心・安全な地域づくりを進めます ・ 安心・安全でおいしい水道水を安定供給します
- ・ 消費生活の安定・向上と、食の安全・安心を確保します

- ・ 良好な都市基盤が整った生活しやすいまちづくりを進めます
- ・ 持続可能な公共交通の実現と、ウォーカブルなまちづくりを進めます
- ・ 歩行者や自転車にとって安全で快適な道路環境を確保します
- ・ 多様なニーズに対応した安心・ゆとりある住生活の実現・継承を図ります
- ・ 大気や水質などが良好に保たれた快適な生活環境を確保します
- ・ 身近な自然や農にふれあえる環境をつくります ・ 市民・事業者の環境に配慮した活動を促進します
- ・ 脱炭素社会の実現に向けたまちづくりを進めます ・ 循環型都市づくりを進めます

- ・ 世界に誇れる都市としてふさわしい都心機能・交流機能を高めます
- ・ 国際的に開かれたまちづくりを進めます ・ 港・水辺の魅力向上を図ります
- ・ 魅力的な都市景観の形成を進めます ・ 歴史・文化に根ざした魅力向上を図ります
- ・ 観光・M I C Eの推進と情報発信により交流を促進します ・ スポーツを活かしたまちづくりを進めます
- ・ イノベーションの創出を促進するとともに、産業交流を促進します ・ 地域の産業と人材を育成・支援します

◆ 潮流

- 社会的包摂（ソーシャル・インクルージョン）の要請（P.21～）
 - ▶ユニバーサルデザインへの意識の高まり
- 持続可能な社会に対する機運の向上（P.23～）
 - ▶生物多様性の考え方の重要視 ▶循環経済（サーキュラーエコノミー）への移行
- 価値観の多様化（P.25～）
 - ▶街路空間の「車中心」から「人中心」への転換
- 災害や感染症に対する懸念（P.27～）
 - ▶想定し得る最大規模の災害への対応の強化 ▶感染症に対する備えの強化
- 脱炭素社会の実現に向けた動きの加速（P.35～）
 - ▶国における温室効果ガスの削減目標
 - ▶「脱炭素経営」の取り組みの拡大、電動車シフト
 - ▶再生可能エネルギー、水素エネルギー等の重要性の高まり

◆ 基本方針（P.37～）

- ▶性別や年齢、障害の有無、国籍などの多様性（ダイバーシティ）を認め合い、すべての人を包摂（インクルージョン）し、幸せを実感できる社会を実現する
- ▶超高齢社会に対応し、世代を超えて安心・安全に暮らすことができる社会を実現する
- ▶リニアがつなぐ巨大交流圏の中心で、絶えず新しい価値を生み出し、成長し続けることにより、世界から選ばれる都市を実現する
- ▶SDGs未来都市として持続可能な未来を切りひらく

◆ めざす都市像

都市像 3 人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせる都市（P.49～）

- ▶地震や豪雨などの災害に強い都市 ▶火災や犯罪、交通事故が起こりにくい都市
- ▶安心・安全な市民生活が守られている都市

都市像 4 快適な都市環境と自然が調和した都市（P.51～）

- ▶快適な都市環境の中で暮らせる都市 ▶自然が身近に感じられる潤いのある都市
- ▶脱炭素社会と循環型社会の実現に向けた環境にやさしい都市

◆ 市政の変革と基盤強化

基本的な考え方（P.65～）

- ▶「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現
- ▶“人”中心の行政サービスの提供

新たな価値の創造や多様な主体との連携（P.70～）

- ▶デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進
- ▶公民連携の推進 ▶都市魅力のプロモーションの推進

◆ 重点戦略

戦略3 一人ひとりに応じたやさしい福祉を実現し、ともに支え合い活躍できるまちづくりを進めます（P.95～）

- （2）互いに支え合い、誰もが自分らしく活躍できるまちづくり
 - ②バリアフリー・ユニバーサルデザインのまちづくり
（都市施設などのハード面の整備）

戦略4 災害や感染症から市民の命と産業を守り、安心・安全な暮らしを確保します（P.97～）

- （1）あらゆる災害から命と暮らしを守る対策の強化
 - ①逃げ遅れゼロをめざす防災対策の強化
（住民避難を軸としたさらなる避難対策の強化、行政・民間の枠組みを超えた連携、市町村間で連携した防災対策）
 - ②防災人材育成の推進（防災知識の習得やスキル向上、訓練などの支援）
 - ③災害対応力の強化
（防災拠点の機能強化、受援体制の確立、物資等供給体制の充実など）
 - ④都市防災機能の強化（都市基盤施設の耐震化や浸水対策など）
- （2）新興・再興感染症への健康危機管理対応力の強化
 - ①重大な感染症の発生を見据えた健康危機への対応力強化
（感染者増加に対応可能な保健医療体制の確保、必要物資の備蓄など）
- （3）犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくり
 - ①犯罪の抑止・交通安全対策の強化（地域の防犯力の向上、交通事故対策など）

戦略5 独自の魅力で世界から多様な人が集い交流する、環境と経済の好循環で成長する都市をつくります（P.99～）

- （1）スマートで居心地が良く、交流を呼び込む都市機能の充実
 - ①都市機能を支える基盤・ネットワークの強化
（名古屋駅周辺地区・栄地区・金山地区などの都市機能強化や、中部国際空港第二滑走路の整備）
 - ②先進技術による快適な移動環境の実現
（基幹的公共交通の機能強化や公共交通の利便性向上、ニーズに応じた移動環境の形成など）
 - ③ウォーカブルなまちづくり
（既存ストックを活用したウォーカブルな空間形成）
- （2）脱炭素型・循環型・自然共生まちづくり
 - ①脱炭素社会の実現に向けた取り組みの推進
（再生可能エネルギーの導入、水素エネルギーの利活用の推進、環境と経済の両立）
 - ②循環経済への移行の加速化
（資源循環とビジネスが融合した社会の形成）
 - ③グリーンインフラの取り組みによる自然共生社会の実現
（豊かな自然環境や生物多様性の保全など）

成長の原動力

原動力1 アジア・アジアパラ競技大会のレガシー形成とリニア時代を見据えた投資（P.104～）

- （1）アジア・アジアパラ競技大会の開催とレガシーの形成
大会の開催に向けた都市基盤整備など
- （2）多様な主体が交わり新たな価値を創造する都市の実現
都心部の魅力向上、利便性の向上につながるモビリティサービスの導入、ウォーカブルなまちづくり

原動力2 最先端のデジタル都市の実現に向けた投資（P.106）

- （1）デジタル“実感”都市の実現
都市全体をイノベーション・フィールドとした社会実装の支援、市民生活に密着している分野での率先導入など

原動力3 新たなエネルギーによる産業活性化に向けた投資（P.107）

- （1）水素でつくる新たな暮らし・産業
公的部門における燃料電池車両の率先導入、水素等実装の拠点整備や環境整備、規制緩和などの推進
- （2）再生可能エネルギーの利活用拡大と業態転換支援
市民・事業者への導入支援、自動車の電動化に関連した業態転換支援